

令和3年度

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

事業報告書

I. 事業の状況	1
II. 処務の概要	7
III. 計算書類	10
貸借対照表	10
貸借対照表内訳表	11
正味財産増減計算書	12
正味財産増減計算書内訳表	13
財務諸表に対する注記	14
附属明細書	16
財産目録	17
監査報告書 (写)	18

I. 事業の状況

1. 助成事業

1-1. 環境研究助成事業

令和3年度 環境研究助成事業を下記のとおり実施した。

(1) 募集内容

自然環境の改善に寄与する研究に対する研究資金の助成

① 特定研究

- ・総事業費 900万円程度
- ・助成件数 9件程度
- ・助成金額 1件あたり100万円以内
- ・募集テーマ

A：低炭素社会に関する研究
B：生物多様性に関する研究
C：防災・減災に関する研究

② 一般研究

- ・総事業費 450万円程度
- ・助成件数 9件程度
- ・助成金額 1件あたり50万円以内

(2) 日程

- ・募集期間 令和3年3月3日～4月23日
- ・選考委員会（Web） 令和3年5月13日
- ・理事会にて承認（書面） 令和3年5月20日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

① 特定研究

- ・応募総数 20件
- ・助成実施件数 9件
- ・助成金額 8,886,400円

③ 一般研究

- ・応募総数 13件
- ・助成実施件数 9件
- ・助成金額 4,450,300円

環境研究助成事業合計

助成実施件数 18件

助成金額 13,336,700円

(4)助成対象者

①特定研究

(単位：円)

所属機関	氏名	研究テーマ	助成金額
岡山大学大学院環境生命科学研究科	辻 岳人	岡山に残る黒毛和種牛の希少系統保全に向けた未知の突然変異に関する全ゲノム解析	1,000,000
岡山大学学術研究院環境生命科学学域	金 秉洙	疎水性高炉水砕スラグを用いた盛土斜面部の安定化工法の提案	930,000
岡山大学学術研究院自然科学学域	御輿真穂	川と海をつなぐ環境 DNA によって評価する：ニホンウナギをシンボル種として	1,000,000
岡山大学学術研究院環境生命科学学域	吉田圭介	レーザー計測による3次元河道条件の推定と旭川分流堰周辺の洪水流解析への応用	1,000,000
岡山大学学術研究院環境生命科学学域	宗村広昭	流域内の土地利用や土地管理が瀬戸内に流入する微量元素の挙動に与える影響	976,000
岡山理科大学生物地球学部	武山智博	タナゴ類2種の自然分布域下における交雑の実態の解明	980,400
岡山理科大学工学部	折田明浩	高効率な光電変換を志向したアセチレン色素内包単層カーボンナノチューブの自在創製	1,000,000
岡山大学学術研究院自然科学学域	Danchana Kaewta	小型前処理装置とペーパー分析デバイスを組み合わせた可搬型全リン分析システムの開発	1,000,000
岡山大学学術研究院自然科学学域	内田哲也	低炭素社会実現に向けた固体高分子形燃料電池用高耐熱性・高プロトン伝導性高分子膜の開発	1,000,000
合計 9件			8,886,400

②一般研究

(単位：円)

所属機関	氏名	研究テーマ	助成金額
岡山大学学術研究院環境生命科学学域	富田朝美	塩害土壌における環境負荷軽減・イネ高収量の両立に寄与する染色体領域および形態的特性の解明	500,000
岡山大学資源植物科学研究所	大西紀和	植物のCO ₂ 吸収を増進する環境耐性向上タンパク質VIPPIの基礎研究	500,000
岡山理科大学	大坂 昇	ノンハロゲン系難燃性リグノセルロースナノファイバーの開発	470,300
岡山理科大学工学部	奥田靖浩	イナミンの芳香環形成反応による非平面型多環式アミンの合成：ペロブスカイト太陽電池の高効率化を指向した新奇正孔輸送材料の開発	500,000
岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域	早川 徹	環境に優しく持続利用可能な微生物殺蚊剤を開発するための分子基盤	500,000
岡山大学研究推進機構	藤原貴典	水溶性クーラントの腐敗防止技術の開発	500,000
倉敷芸術科学大学生命科学部	山野ひとみ	備讃瀬戸における仔稚魚の出現状況から瀬戸内海的环境変化に迫る	480,000
岡山大学資源植物科学研究所	河野洋治	イネ免疫ペプチドを介した耐病性の制御機構の解明	500,000
岡山大学学術研究院自然科学学域	坂倉 彰	ジボリン酸と求核性塩基との協働触媒作用による環境調和型ペプチド合成プロセスの開発	500,000
合計 9件			4,450,300
環境研究助成事業合計18件			13,336,700

(注) 所属機関、役職名は申請時現在。

1-2. 国際研究交流助成事業

令和3年度 国際研究交流助成事業を下記のとおり実施した。

(1) 募集内容

環境科学に関する海外研究集会への参加、又は海外研究者の招聘にかかる渡航費用等の助成

- ・総事業費 60万円程度
- ・助成件数 3件程度
- ・助成金額 1件あたり20万円以内

(2) 日程

- ・募集期間 令和3年3月3日～4月23日
- ・選考委員会（Web） 令和3年5月13日
- ・理事会にて承認（書面） 令和3年5月20日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・応募総数 0件
- ・助成実施件数 0件

1-3. 研究集会助成事業

令和3年度開催の研究集会助成事業を下記のとおり実施した。

(1) 募集内容

令和3年10月1日から令和5年3月31日までに岡山県内で開催される環境科学に関する研究集会等に対する助成

- ・総事業費 90万円程度
- ・助成件数 3件程度
- ・助成金額 1件あたり30万円以内

(2) 日程

- ・募集期間 令和3年3月3日～4月23日
- ・選考委員会（書面） 令和3年5月13日
- ・理事会にて承認（書面） 令和3年5月20日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・応募総数 3件
- ・助成実施件数 3件
- ・助成金額 900,000円

(4)助成対象者

(単位：円)

所属機関	氏名	研究集会名（主催機関名）	開催地	開催期間	助成金額
統合物性モデル技術 研究組合	木村隆行	統合物性モデル技術研究 組合研究発表会	岡山	R4. 7. 10	300,000
岡山大学学術研究院 環境生命科学学域	清田洋正	日本農薬学会第47回大会	岡山	R4. 3. 7～3. 9	300,000
岡山大学学術研究院 環境生命科学学域	難波徳郎	第62回ガラスおよびフォ トニクス材料討論会	岡山	R3. 11. 8～11. 9	300,000
合計 3件					900,000

2. その他の事業

2-1. 環境科学啓発事業

小中高生の科学に対する関心離れへの対策や一般人の環境科学の啓発を目的に、岡山県内において広く活動している団体等に対して、ホームページにより公募した。

(1)募集内容

- ・総事業費 20万円程度
- ・助成件数 2件程度
- ・助成金額 1件あたり10万円以内

(2)日程

- ・募集期間 令和3年3月3日～4月23日
- ・理事会にて承認（書面） 令和3年5月20日

(3)応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・応募総数 1件
- ・助成実施件数 1件
- ・助成金額 100,000円

(4)助成対象者

(単位：円)

氏名	参加会議名 講演又は発表の表題	助成 金額
岡山市少年少女発明クラブ 上田達伸	自由発想を重視したロボット製作活動	100,000
合計 1件		100,000

((注) 所属機関、役職名は申請時現在。

2-2. シンポジウム等の開催事業（研究成果発表会開催）

(1) 予算額及び実施額

- ・予算額 200,000 円
- ・実施額 209,185 円

研究成果発表会を、「おかやま教育の日」協賛事業として、以下のとおり開催した。

開催日	発表者	開催場所	参加者数	入場料金
令和3年11月5日	令和元年度環境研究助成事業の助成対象者14名	リーセントカルチャーホテル	80名	無料

2-3. 出版物の編集・刊行事業（研究レポート集刊行）

令和元年度助成対象者の研究助成報告書等に基づき、令和3年10月に「研究レポート集2021（第22号）」を刊行、300部作成し、岡山県内の研究機関、図書館等へ無料で配布した。

(1) 予算額及び実施額

- ・予算額 600,000 円
- ・実施額 539,000 円



「研究レポート集2021（第22号）」

2-4. 調査研究事業

今年度は、計画年度として、助成事業の成果の整理や研究開発等の企画、資料・情報の収集および提供、調査・研究等の支援について事務局にて検討を行った。次年度以降、実施予定としている。

また、引き続き、ホームページ等で助成の総括およびシンポジウムの内容を公開した。

2-5. 表彰事業

令和2年度環境研究助成特定テーマの助成対象者の中から、当財団選考委員からなる「八雲賞審査委員会」で、厳選なる審査を行い、第3回「八雲賞」が決定した。

(1) 八雲賞受賞者

岡山大学学術研究院自然科学学域 渡邊 貴一 氏

受賞テーマ

「温室効果ガスの大幅削減を指向した環境低負荷な蓄熱マイクロカプセルの開発」

(2) 予算額及び実施額

- ・予算額 50,000 円
- ・実施額 46,260 円

Ⅱ. 処 務 の 概 要

1. 役員他に関する事項

(令和4年3月31日現在)

役 職	氏 名	就任年月日	現 職
理事長 理事	小谷 裕司	令和2年6月10日	(株)エイト日本技術開発代表取締役社長
	河野 伊一郎	令和2年6月10日	岡山大学名誉教授
	辻 英明	令和2年6月10日	前岡山県立大学学長
	沖 陽子	令和2年6月10日	岡山県立大学学長
	佐藤 豊信	令和2年6月10日	岡山商科大学大学院経済学研究科教授
	波田 善夫	令和2年6月10日	岡山理科大学名誉教授
	阿部 宏史	令和2年6月10日	環太平洋大学副学長
	伊丹 文雄	令和2年6月10日	E・Jホールディングス(株)顧問
監事	西田 秀史	令和2年6月10日	弁護士
	松原 治郎	令和2年6月10日	税理士
	小谷 浩治	令和2年6月10日	(株)エイト日本技術開発管理本部理事
評議員	本水 昌二	令和2年6月10日	岡山大学名誉教授
	杉尾 剛	令和2年6月10日	岡山大学名誉教授・杉尾化学合成独立栄養細菌研究所所長
	西垣 誠	令和2年6月10日	岡山大学名誉教授
	鳥越 良光	令和2年6月10日	岡山商科大学名誉教授
	星野 卓二	令和2年6月10日	岡山理科大学名誉教授
	神埼 浩	令和2年6月10日	岡山大学学術研究院環境生命科学学域教授
	岩田 正晴	令和2年6月10日	ロック地域計画事務所 代表
	谷本 俊夫	令和2年6月10日	元E・Jホールディングス(株)取締役
選考委員	藤井 勉	令和2年6月10日	(株)エイト日本技術開発監査役
	稲井 寛	令和2年4月1日	岡山県立大学情報工学部教授
	坂本 圭児	令和2年4月1日	岡山大学学術研究院環境生命科学学域教授
	竹下 祐二	令和3年4月1日	岡山大学学術研究院環境生命科学学域教授
	田村 隆	令和2年4月1日	岡山大学学術研究院環境生命科学学域教授
	佐藤 丈晴	令和2年4月1日	岡山理科大学生物地球学部准教授
	永井 泉治	令和2年4月1日	E・Jホールディングス(株)取締役

2. 職員に関する事項

(令和4年3月31日現在)

役 職	氏 名	採用年月日	給与	担当事務	備考
事務局	小谷 満俊	平成26年6月1日	無給	企画及び総務	兼任
〃	二木 里美	平成26年6月1日	無給	企画及び総務、経理及び財務	兼任

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	出席者数	議事内容	会議の結果
令和3年5月20日	現在数8名 書面決議	1. 令和2年度事業報告の件 2. 令和3年度助成事業承認の件 3. 令和3年度環境科学啓発事業承認の件 4. 選考委員1名選任の件 5. 評議員会開催の件	可決 可決 可決 可決 可決
令和4年2月25日	現在数8名 書面決議	1. 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）等の件 2. 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みの件 3. 令和4年度助成事業募集要項（案）の件 4. 令和4年度環境科学啓発助成事業募集要項（案）の件 5. 選考委員の選任の件 6. 株式会社八雲の定時株主総会の件 7. 評議員会開催の件	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決

(2) 評議員会

開催年月日	出席者数	議事内容	会議の結果
令和3年6月9日	現在数9名 書面決議	1. 令和2年度事業報告の件 2. 令和3年度助成事業承認の件 3. 令和3年度環境科学啓発事業承認の件	可決 可決 可決
令和4年2月25日	現在数9名 書面決議	1. 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）等の件 2. 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みの件 3. 令和4年度助成事業募集要項（案）の件 4. 令和4年度環境科学啓発助成事業募集要項（案）の件	可決 可決 可決 可決

4. 行政庁等の許可、認可及び承認に関する事項

該当事項はありません。

5. 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
令和3年4月1日	株式会社エイト日本技術開発	財団事務を月額50,000円にて委託する。

6. 寄付金に関する事項

寄附目的	種類	数	領収金額
運用財産として	法人	1	2,000,000円
〃	個人		5,000円

7. 行政庁の指示に関する事項

該当事項はありません。

8. 税法上の収益事業に関する事項

該当事項はありません。

9. その他重要な事項

該当事項はありません。

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,182,698	1,820,804	361,894
流動資産合計	2,182,698	1,820,804	361,894
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	47,912,000	47,912,000	0
投資有価証券	221,000,000	221,000,000	0
基本財産合計	268,912,000	268,912,000	0
固定資産合計	268,912,000	268,912,000	0
資産合計	271,094,698	270,732,804	361,894
II 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	268,912,000	268,912,000	0
指定正味財産合計	268,912,000	268,912,000	0
(うち基本財産への充当額)	(268,912,000)	(268,912,000)	0
2. 一般正味財産	2,182,698	1,820,804	361,894
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	271,094,698	270,732,804	361,894

貸借対照表内訳表
(令和4年3月31日現在)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金		2,182,698		2,182,698
流動資産合計		2,182,698		2,182,698
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	33,538,400	14,373,600		47,912,000
投資有価証券	94,000,000	127,000,000		221,000,000
基本財産合計	127,538,400	141,373,600		268,912,000
固定資産合計	127,538,400	141,373,600		268,912,000
資産合計	127,538,400	143,556,298		271,094,698
II 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	127,538,400	141,373,600		268,912,000
指定正味財産合計	127,538,400	141,373,600		268,912,000
(うち基本財産への充当額)	(127,538,400)	(141,373,600)		△ 268,912,000
2. 一般正味財産		2,182,698		2,182,698
(うち基本財産への充当額)				
正味財産合計	127,538,400	143,556,298		271,094,698

正味財産増減計算書
(令和3年4月1日より令和4年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	14,383,027	14,372,236	10,791
基本財産受取利息	1,275,957	1,704,726	△ 428,769
基本財産受取利息振替額	1,307,070	867,510	
基本財産受取配当	11,800,000	11,800,000	
②受取寄付金	2,005,000	5,000	2,000,000
受取寄付金	2,005,000	5,000	2,000,000
④雑収益	55	55	
受取利息	55	55	
経営収益計	16,388,082	14,377,291	2,010,791
(2) 経常費用			
①事業費	15,131,145	12,358,770	2,772,375
研究支払助成金	14,336,700	11,777,200	2,559,500
会場費	255,445	42,570	212,875
印刷製本費	539,000	539,000	
②管理費	895,043	1,237,866	△ 342,823
事務委託料	600,000	600,000	
会議費	4,622	231,510	△ 226,888
旅費交通費	18,000	130,000	△ 112,000
印刷製本費	4,108	16,720	△ 12,612
通信運搬費	65,123	42,870	22,253
消耗品費	16,465	9,446	7,019
租税公課		960	△ 960
雑費	186,725	206,360	△ 19,635
経常費用計	16,026,188	13,596,636	2,429,552
当期経常増減額	361,894	780,655	△ 418,761
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	361,894	780,655	△ 418,761
一般正味財産期首残高	1,820,804	1,040,149	780,655
一般正味財産期末残高	2,182,698	1,820,804	361,894
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	268,912,000	268,912,000	
指定正味財産期末残高	268,912,000	268,912,000	
III 正味財産期末残高	271,094,698	270,732,804	361,894

正味財産増減計算書内訳表
(令和3年4月1日より令和4年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	12,715,619	1,667,408		14,383,027
基本財産受取利息	670	1,275,287		1,275,957
基本財産受取利息振替額	914,949	392,121		1,307,070
基本財産受取配当	11,800,000			11,800,000
②受取寄付金	2,005,000			2,005,000
受取寄付金	2,005,000			2,005,000
④雑収益	55			55
受取利息	55			55
経常収益計	14,720,674	1,667,408		16,388,082
(2) 経常費用				
①事業費	15,131,145			15,131,145
研究費支払助成金	14,336,700			14,336,700
会場費	255,445			255,445
印刷製本費	539,000			539,000
②管理費	610,696	284,347		895,043
事務委託料	420,000	180,000		600,000
会議費		4,622		4,622
旅費交通費		18,000		18,000
印刷製本費	2,876	1,232		4,108
通信運搬費	45,586	19,537		65,123
消耗品費	11,526	4,939		16,465
租税公課				
雑費	130,708	56,017		186,725
経常費用計	15,741,841	284,347		16,026,188
当期経常増減額	△ 1,021,167	1,383,061		361,894
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 1,021,167	1,383,061		361,894
一般正味財産期首残高	△ 4,821,996	6,642,800		1,820,804
一般正味財産期末残高	△ 5,843,163	8,025,861		2,182,698
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	914,949	392,121		1,307,070
一般正味財産への振替額	△ 914,949	△ 392,121		△ 1,307,070
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	127,538,400	141,373,600		268,912,000
指定正味財産期末残高	127,538,400	141,373,600		268,912,000
III 正味財産期末残高	121,695,237	149,399,461		271,094,698

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法

その他の有価証券

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	47,912,000	0	0	47,912,000
投資有価証券	90,000,000	90,000,000	90,000,000	90,000,000
投資有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
投資有価証券	14,000,000	0	0	14,000,000
投資有価証券	17,000,000	0	0	17,000,000
合 計	268,912,000	90,000,000	90,000,000	268,912,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産か らの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	47,912,000	(47,912,000)	0	0
投資有価証券	90,000,000	(90,000,000)	0	0
投資有価証券	100,000,000	(100,000,000)	0	0
投資有価証券	14,000,000	(14,000,000)	0	0
投資有価証券	17,000,000	(17,000,000)	0	0
合 計	268,912,000	(268,912,000)	0	0

6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当事項はありません。

9. 保証債務（保証債務を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
該当事項はありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりであります。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
中銀証券株式会社 シティグループ・グローバル・ マーケット・リミテッド保証付 円建社債	90,000,000	87,273,000	△ 2,727,000
大和証券株式会社発行日経リンク債	100,000,000	90,650,000	△ 9,350,000
合計	190,000,000	177,923,000	△ 12,077,000

(R4. 3. 31)

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当事項はありません。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当事項はありません。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当事項はありません。

14. 重要な後発事象
該当事項はありません。

15. その他
該当事項はありません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳に記載のとおりであります。

2. 引当金の明細

該当事項はありません。

財 産 目 録
(令和4年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金 額	
(流動資産)	現金		運用資金として使用している	166,637	
	預金	普通預金	運用資金として使用している	1,609,486	
		三井住友銀行岡山支店 中国銀行奉還町支店			
流動資産合計				2,182,698	
(固定資産)	基本財産	定期預金	三井住友銀行岡山支店	公益目的保有財産であり、公益目的事業(70%)、管理業務(30%)で使用している共用資産である。	47,912,000
		投資有価証券	中銀証券株式会社 MSFLLC日米2指数参照 ステップダウン固定1225公社債	公益目的保有財産であり、公益目的事業(70%)、管理業務(30%)で使用している共用資産である。	90,000,000
			(株)八雲株式優先株式280株	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	14,000,000
			(株)八雲株式普通株式340株	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	17,000,000
			大和証券株式会社発行日経リンク債	公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産として、運用益を管理費の財源に充てている。	100,000,000
固定資産合計				268,912,000	
資産合計				271,094,698	
正味財産				271,094,698	

監査報告書

令和4年4月13日

公益財団法人 八雲環境科学振興財団
代表理事 小谷 裕 司 殿

公益財団法人 八雲環境科学振興財団

監 事 西田 秀史

松原 治郎

小谷 浩治

令和3年4月1日より令和4年3月31日までの令和3年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上